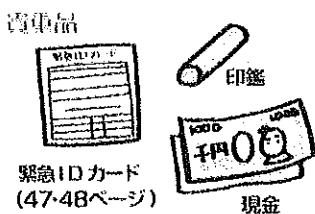


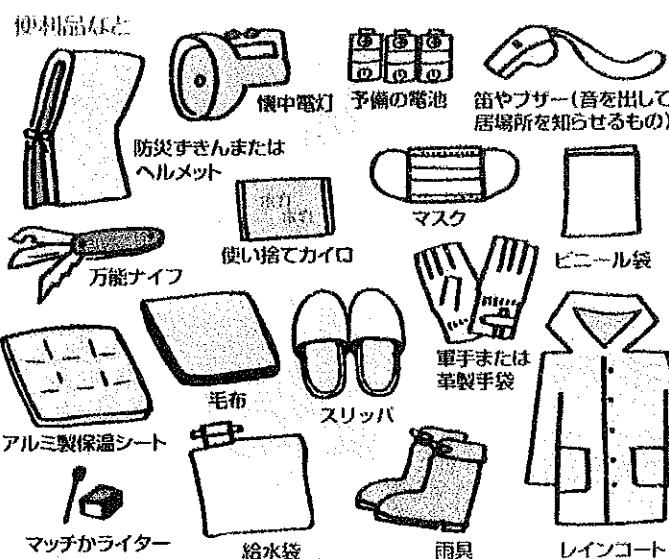
防災まちづくりの会・東久留米

避難グッズ

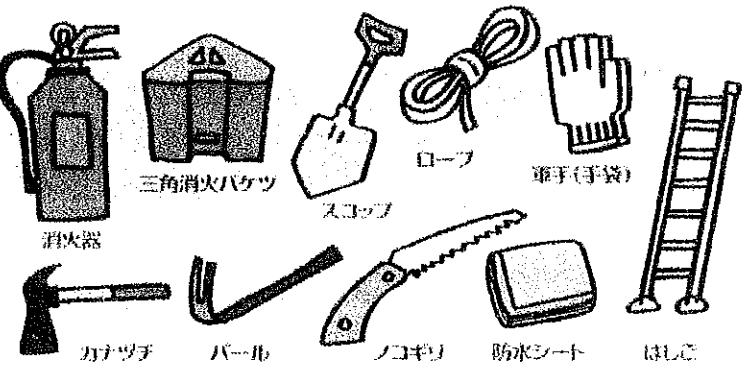
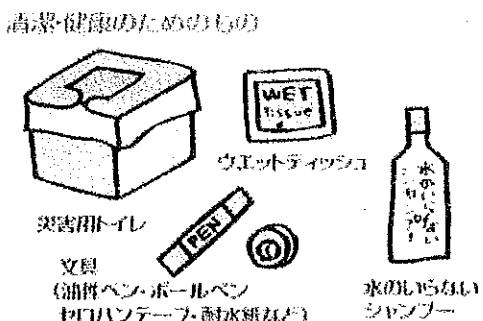
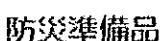
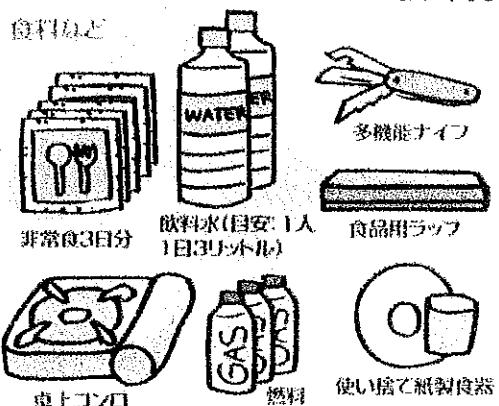
非常持ち出し品(一次持ち出し品)



- 以下は、現物を持ち出せなかった場合に備えて、コピーを入れておく

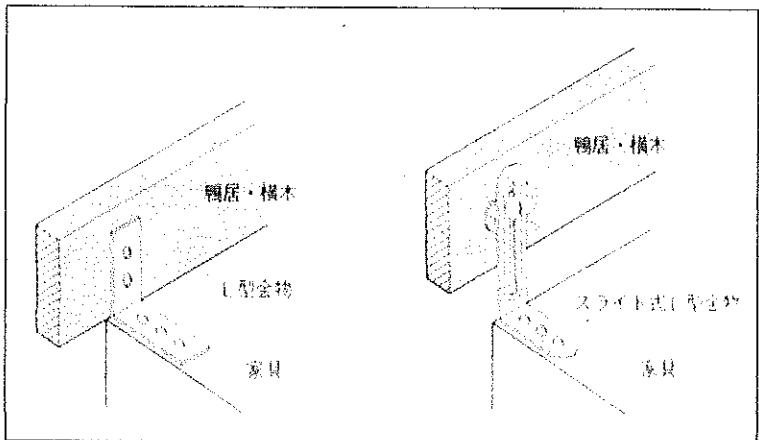


非常備蓄品(二次持ち出し品)（非常持ち出し品に加えて）



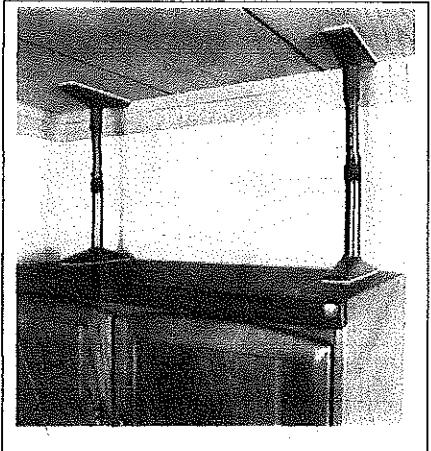
家具固定・転倒防止金具

家にある大型家具は中身を含めて 100～200 kgあります。震度 5 以上の地震で倒れる恐れがあります。家具の転倒は命に係わります。また、逃げ道をふさぐことになります。未然に防がなければなりません。現在、多くの転倒防止器具があり、家の構造・家具を置く場所により、適・不適がありますが、基本は建物本体に直接固定することです。L型金具(右図)が有効です。



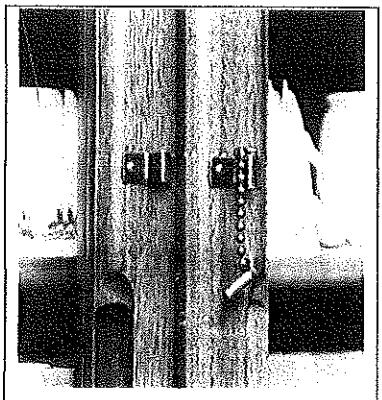
その他の転倒防止器具

- ベルト式・チェーン式・・家具と壁をつなぐ
- ポール式(右図)・・家具と天井の間にに入る突っ張り棒
- 収納ユニット式・・家具と天井の間に入れて固定するための収納箱
- ストッパー式・・家具下に挟み込んで家具転倒を弱める。固定具との併用が有効
- 家具連結器具・・重ねた 2 つの上の家具と下の家具をつなぐ金具



収納物飛散防止器具

- 開き戸家具(右図) ⇒ 扉ストッパーの取り付け
- ガラス扉 ⇒ ガラス飛散防止フィルムを貼る
- 扉のない収納家具 ⇒ ピン転落防止器具の取り付け



薄型テレビの転倒防止

地上デジタル化によって、ほとんどの家庭のテレビは薄型になったようです。薄型と言っても決して軽くはありません。購入したテレビの説明書に必ず書いてあります、それにしたがって転倒予防対策をしてください。多くはテレビ裏に紐をつなげるフックがついているので、丈夫な紐やワイヤーを結んで壁などに固定してください。

※防災器具等を壁に取り付けるとき、ネジは壁裏の「下地材(縦桟)」に届くようにしてください。下地材に届いていないと、家具の転倒は防げません。壁をたたき、音の変化で見つけられますが、できなければ、相談窓口にお問い合わせください。

家具転倒防止 相談・支援窓口

東久留米市防災防犯課防災防犯係 ☎ 470-7777(市役所) 内線 2223